

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	公共				
科目コード	3011	科目区分	必修	単位数	2
学習教材	公共（東京書籍）				
担当教員	川井 寛樹、文元 友美子、池田峰一				

目標
人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		社会のなかの自己について理解し公共的な空間が作れるようにする。	教科書を基にしたレポート学習	協働をもたらす方法について考察することができているか。
		1	身近な「自由」と「不自由」から自由権と公共の福祉を考え自分の生活に活かす。	学校・家庭における自由と不自由を感じる場面を想起しグループワークで意見を共有する。自由権についてワークシートに記入する。まとめを発表する。	自由権を通して誰もが生きやすい社会とは何かを考察することができているか。
	2		共に生きるための倫理について理解し公共的な空間における人間としてのあり方や生き方を考える。	教科書を基にしたレポート学習	メディアの特徴と問題点について2つのリテラシーから考察することができているか。
		2			
	3		私たちの民主的な社会と公共的な空間における基本的原理について理解する。	教科書を基にしたレポート学習	法や規範の意義と役割について考察することができているか。
		3			
後期	4		民主政治について理解し政治参加について考える。	教科書を基にしたレポート学習	消費者トラブルにあわないようにするための方法について考察することができているか。
		1	自立した消費者としてどのような行動をすべきかを考え自分の生活に活かす。	契約トラブルを想起しグループワークで意見を共有する。消費者保護を目的とした特別法についてワークシートに記入する。まとめを発表する。	消費者の権利と責任について考察することができているか。
	5		法の働きについて理解し法がわたしたちの生活にどのように関わるのか考える。	教科書を基にしたレポート学習	技術革新が進むなか、何を大切にして職業生活をおくるべきかを考察することができているか。
		2			
	6		公正で自由な経済活動のために政府の役割はどうあるべきかを考える。	教科書を基にしたレポート学習	SDGsの観点からよりよく生きるために自分なりの課題を見出すことができているか。
		3			

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行うなかで、自らの学習を調整しようとしている。